

令和5年度大月市事業仕分け

B-4

時間 14:10~15:10

場所 L203講義室

事業名	市政協力委員長活動事業
担当課	秘書広報課 広聴広報担当

事業の目的

○市政の健全な発展と円滑な運営に資すること、地域の課題を解決していくことを目的とし、地域から選ばれた自治会の代表者を市政協力委員長に委嘱し、行政と地域をつなぐパイプ役として活動してもらう

活動の実績(令和4年度)

○市政協力委員長数…171人
○職務説明会を兼ねた委嘱式の開催…資料送付のみ

成果と目標(令和4年度)

○市政協力委員長委嘱数…171人
○自治会数に対する委嘱率…100%

課題・今後の方向性など

○自治会に加入しない人の増加や住民の高齢化等による役員のなりて不足により、自治会の維持に苦慮している地区もある
○困り事のある地区に、行政として手助け出来ることがあれば協力していきたい

B-4	事業シート(概要説明書)			令和5年度
事業名	市政協力委員長活動事業			
予算事業名(細々目)	市政協力委員長活動事業			
施策の大綱	持続可能なまちづくり	事業開始年度	平成20年度	
施策体系	コミュニティ活動の推進	部 名	総務部	
施策項目	地域活動の発信・相談対応、コミュニティ意識の醸成	課 名	秘書広報課	
根拠法令等	大月市市政協力委員長設置要綱	担当名	広聴広報担当	
事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務	作成責任者	金井 賢	

○事務事業の計画

実施の背景	地域によって行政に対するニーズが異なることから、ますます行政と地域が密接で円滑な関係を築くことが重要であるとの認識のもと、連携・協力し、協働のまちづくりの実現を推進することが必要となります。			
目的 (何をどうしたいのか)	市政の健全な発展と円滑な運営に資すること、地域の課題を解決していくことを目的とし、地域から選ばれた自治会の代表者を市政協力委員長に委嘱し、行政と地域をつなぐパイプ役として活動してもらう。			
事業概要	対 象 (誰・何を対象に)	市政協力委員長	対象者数(全住民に対する割合) 171 人 (0.7 %)	
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託 又は <input type="checkbox"/> 指定管理 (委託先又は指定管理者:) <input type="checkbox"/> 補助金[直接・間接](補助先: 実施主体:) <input type="checkbox"/> 貸付(貸付先:) <input type="checkbox"/> その他()		
	事業内容 (手段、手法など)	事業内容(箇条書き)	事業費	活動指標
	関連事業 (同一目的事業等)			

1. 市政協力委員長委嘱式開催時において、行政とのパイプ役や広報等の配付などの職務の説明をして啓発(別紙資料1)

2. 市政協力委員長に報償支出
市政協力委員長
均等割(6,000円+世帯数×100円)×在任月数/12か月

○事務事業の取組

		令和5年度(予算)		令和4年度(決算)		令和3年度(決算)		令和2年度(決算)		
事業費 コスト	事業費合計	2,329千円		2,084千円		2,076千円		2,043千円		
	事業費内訳 (令和4年度分)	支出内容		経費		支出内容		経費		
		報償費	市政協力委員長等報償		2,063					
		消耗品費	感謝状、委嘱状等消耗品		17					
	郵便料	案内通知郵送料		4						
人件費	正職員	0.3人	2,068千円	0.3人	2,068千円	0.3人	1,929千円	0.3人	2,001千円	
	臨時職員等		0千円		0千円		0千円		0千円	
	人件費合計	0.3人	2,068千円	0.3人	2,068千円	0.3人	1,929千円	0.3人	2,001千円	
総事業費		4,397千円		4,152千円		4,005千円		4,044千円		

財源 内訳	国県支出金	360千円	352千円	354千円	358千円
	国県支出金の内容 県広報配布委託金				
	地方債	0千円	0千円	0千円	0千円
	その他特財	0千円	0千円	0千円	0千円
	その他特財の内容				
	一般財源	1,969千円	1,732千円	1,722千円	1,685千円
財源合計	2,329千円	2,084千円	2,076千円	2,043千円	
事業 実績	【活動指標名】(実績値/目標値)	単位	令和4年度	令和3年度	令和2年度
	市政協力委員長数	人	171	171	171
	職務説明会を兼ねた委嘱式の開催	回	コロナのため 資料送付	コロナのため 資料送付	コロナのため 資料送付
	単位当たりコスト	/			

○事務事業の評価

事業 成果	成果目標 (指標設定理由等)	市と地域が協働していく上で、重要な要素となる「市政協力委員長委嘱数」「自治会数に対する委嘱率」を指標として設定した。				
	成果 (目標達成状況)	【成果指標名】(実績値/目標値)	単位	令和4年度	令和3年度	令和2年度
		市政協力委員長委嘱数	人	171	171	171
		自治会数に対する委嘱率	%	171/171= 100%	171/171= 100%	171/171= 100%
自己評価 課題 今後の方針 (事業の有効性、効率性、必要性の観点)	<p>○自己評価 各種委員会委員の推薦・選出や広報配付等において市政協力委員長や自治会の存在は大きく、行政と住民との「共助」に貢献していただいている。</p> <p>○課題 自治会に加入しない人の増加や住民の高齢化等による役員のなりて不足により、自治会の維持に苦慮している地区も出てきている。</p> <p>○今後の方針 困り事のある地区に、行政として手助け出来ることがあれば協力していきたい。</p>					
比較参考値 (類似事業例など)	<p>市政協力委員長の主な職務 都留市 ・広報誌配付や回覧物等の配付 ・自主防災組織の強化及び協力 ・選挙執行時の市からの要請(選挙立会人) 報償 均等割(25,000円+世帯数×240円)×在任月数/12か月 上野原市 ・広報誌や回覧物等の配付 ・各種募金のとりまとめ ・各種事業実施に係る地域住民との連絡調整 ・選挙執行時の市からの要請(選挙立会人) 報償 均等割(30,000円+世帯数×600円)×在任月数/12か月</p>					
特記事項						

■ 市政協力委員長の主な職務

1. 行政とのパイプ役
 2. 広報誌・回覧文書等の仕分け及び配布等
(担当窓口 秘書広報課 (23) 8005)
 3. 防災訓練の実施や災害発生時の災害調査へのご協力
(担当窓口 総務管理課 (23) 8008)
 4. 豪雪時の除雪協力業者の手配のお願い
(担当窓口 建設課 (20) 1839)
 5. 緑の募金活動のお願い
(担当窓口 産業観光課 (20) 1833)
 6. 赤十字の活動資金のご協力
(担当窓口 福祉介護課 (23) 8030)
 7. 各種委員（下記参照）などの推薦・選出へのご協力、工事等関係の周知やご協力、市主催の各種行事・事業等への参加及びご協力
(担当窓口 各課)
- 各種委員
選挙立会人、民生委員児童委員、地籍調査推進委員

※市政協力委員長には、翌年4月頃に報償をお支払いする予定です。



注1) 広報おおつき以外にも、組回覧や各世帯に配布する資料が伴う場合があります。

注2) 県広報誌が、7・9・12・3月の年4回、20日前後に山梨県より郵送で配達されますので、市広報誌とあわせて配布をお願いします。

注3) 配達（お届け）時間は、天候や毎月の配布数によって異なりますのでご了承ください。
概ね午前10時～午後3時を予定しています。

注4) 配布物は、月のはじめの予定がありますので、できるだけ早めの配布をお願いします。

注5) 配布数の変更がございましたら、お手数ですが、秘書広報課、または各出張所にお知らせください。

注6) 住所・氏名・電話番号の情報は、開示申請があった際に、その理由が正当と認められる場合は、提供することがありますのでご了承ください。（防災、工事等に伴う承諾・同意、県広報誌配布等）

地区別自治会数等

資料2

地区		自治会数	管轄組数	管轄戸数
1	笹子	6	41	347
2	初狩	10	62	552
3	大月	40	150	1573
4	真木	12	52	577
5	賑岡	12	102	1032
6	七保	17	69	861
7	瀬戸	7	32	298
8	猿橋	27	179	1769
9	富浜	24	103	1241
10	梁川	16	35	310
	計	171	825	8560